

技術の名称

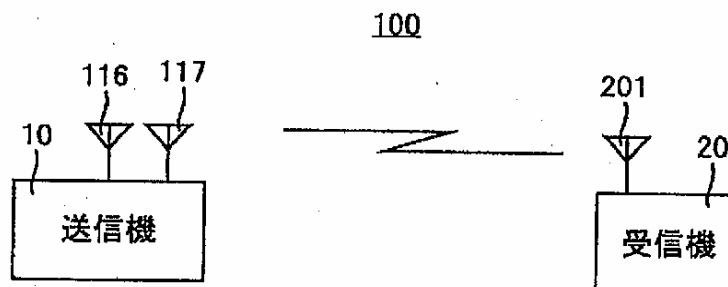
無線通信システム

適用分野

MIMO (Multi Input Multi Output) システム、セルラーシステム

- 目的 送信レートの低下を抑制して送信機側のアンテナを識別可能とする。
- 効果 本発明によれば、送信機はアンテナ素子数の半分の個数のパイロット信号を送信信号に含めて送信し、受信機は送信信号に含まれるパイロット信号を検出して送信機のアンテナ素子を特定しているため、送信レートの低下を抑制して送信機側のアンテナの識別が行える。
- 技術概要 本発明に係る無線通信システムは100は、複数のアンテナ素子116、117、を持つ送信機10と、1本のアンテナ素子201を持つ受信機20とから構成され、送信機10のアンテナ素子116からは1個のパイロット信号を含む信号が出力され、アンテナ素子117からも1個のパイロット信号を含む信号が出力され、受信機20の1本のアンテナ素子201は2本のアンテナ素子116、117からの出力信号を受信して各パイロット信号を区別してアンテナ素子116、117を特定している。

■ 特記事項、図など



- 主たる提供特許 特許等の名称 : 通信システム
登録番号 :
出願番号 : 特願2007-004316 出願日 : 平成19年1月12日
公開番号 :

- 実施実績 ○有、無
- 提供形態 ○実施許諾、×権利譲渡

お問合せ先 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2
TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp